


病名 (他に考える病名) 担当医師 @USERNAME 印 担当看護師 担当薬剤師 @SYSDATE

月日	入院日 (/)	術前日 (/)	手術日 (/)	術後	術翌日 (/)	術後3日~5日目 (/)~(/)	術後6~10日目 (/)~(/)	術後11日~20日目 (/)~(/)	退院日 (/)
経過	 入院や手術に関して不安があれば、遠慮なく相談してください	検査データを確認しながら、手術へむけて準備を行います。	()時に手術室へ移動します	術後はICUに入室します	注意点を守りながら、少しずつ、日常生活のリズムを戻していきます	医師の指示のもとに水分開始になります	医師の指示のもとに食事開始になります		退院
目標	手術への準備ができています。安心して手術に臨むことができます。	術前日の流れ / ()時~絶飲食	朝起きてから手術に行くまで	術後合併症が発症しない。痛みのコントロールができる。	一般病棟へもどることができ、水分摂取を開始できる。	胃管を抜去することができる。			外来受診について定期受診は必ず行なうようにしましょう。
検査	手術に必要な検査をします	<input type="checkbox"/> おへその周りの毛があれば処理します <input type="checkbox"/> おへそのそじをします <input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 腕に名前を書きます (医師) <input type="checkbox"/> 準備品の確認をします <input type="checkbox"/> 21時 下剤を内服します (21時以降水分は控えて下さい)	<input type="checkbox"/> 麻酔科医師の指示の内服薬があれば服用してください <input type="checkbox"/> 排便がなければ洗腸をします <input type="checkbox"/> 前あきの下着、病院のバジャマに着がえて下さい <input type="checkbox"/> 弾性ストッキングをはいてください <input type="checkbox"/> 化粧やマニキュアを落として下さい <input type="checkbox"/> 入れ歯、メガネ、時計、ヘアピン、指輪などを外して下さい <input type="checkbox"/> 髪の毛の長い方は、ヘアゴムで結	術後はICU入室します 痛いときは我慢せずに教えてください	採血・レントゲン写真 食事が摂取できるようになるまで決まった時間に血糖を測ります	必要に応じて採血・レントゲン写真	採血・レントゲン写真 必要に応じて透視の検査		
処置	基本的に処置はありません 禁煙してください!!	<input type="checkbox"/> 不安なときは、ポータブルトイレを用意します	<input type="checkbox"/> 弾性ストッキングは、看護師が用意します <input type="checkbox"/> 心電図モニター <input type="checkbox"/> 点滴 <input type="checkbox"/> 酸素吸入 <input type="checkbox"/> 濡れている管 (3~5本) ※術中に、首から点滴が入ります	ICUから一般病棟 痛み止めの管が抜けます 酸素はマスクが外れ鼻からの吸入に変わります 心電図モニターが外れます 胃の管が抜けます	食事摂取量に応じて、点滴を減らします。術後およそ10日目まで点滴は終了の予定です。	手術時に入った管が抜けます	以下の症状があるときは、受診日以外でも来院してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 腹痛がひどい時 ・ 便やおならがなく、お腹の張りが続いている時 ・ 嘔吐が続き、吐き気がひどい時 ・ 黒い便が出た時 ・ 高熱が出たり微熱が何日も続く時 わからない点、不安な点がありましたら、医師や看護師にご相談ください。		
注射	基本的に注射はありません	<input type="checkbox"/> 不安なときは、ポータブルトイレを用意します							
内服	飲んでおられる薬はすべて看護師にお知らせください	普段飲んでいる薬は、術前日もいつもどおり飲んで下さい。中止薬があれば、説明します。							<input type="checkbox"/> 次回受診まで、必要な分のお薬が処方されます
食事	入院日の食事制限はありません 食事にアレルギーなどあれば、相談して下さい (常温により、食事変更ができます) 例) ご飯→お粥 牛乳→ヨーグルト	術後許可が出るまで、飲んだり食ったりできません			水分開始 むせったり、吐いたりしないか確認しながら飲んでください	食事開始 お粥ではなく、ご飯に変更することもできます			<input type="checkbox"/> 購置復帰、旅行などは医師に相談して下さい。
清潔行動	活動、入浴に制限はありません。				シャワーの許可が出るまで体を拭きます	ドレーンが抜けてもシャワーの許可がある場合があります 濡る部分は、こすらず、シャワーで流す程度にしてください		入浴のときは... 熱いお湯は体の疲労を伴います。長湯にならないようにしましょう。	
リハビリ	スーフル呼吸訓練行って下さい		麻酔から覚めたら深呼吸をしてください 血栓予防に足の底背屈運動を行ってください。		術翌日 できれば足を離らして座ってみましょう 術後2日目 立ちましょ 足ふみましょ 術後3日目 どんどん歩きましょう スーフル呼吸訓練も行って下さい				
説明	病棟での日常生活をご案内します 手術の予定を説明します	麻酔科医師と、手術室の看護師の訪問があります	ご家族の方へ病棟フロアロビーでお待ちください 離れるときは、待機場所をお知らせください		点滴や尿管、ドレーンが抜けていないので、座るときは看護師を呼んでください	初めて歩行する時は、看護師が付き添います。術後早期に歩き始めた方が、回復も早くなります。	<input type="checkbox"/> 栄養指導を行います	<input type="checkbox"/> 次回予約票を渡します <input type="checkbox"/> リハビリトを外します	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
 注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。
 上記内容について説明を受け同意いたしました

署名: _____ 続柄: _____

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無